

II 主要観光施設・スポット、関西国際空港におけるアンケート調査

1. アンケート調査実施概要

(1) 目的

泉州地域のインバウンド観光施策の向上を図る目的として、主要観光施設・スポット、関西国際空港利用者の意見を把握することで、関西・泉州地域に関する魅力・課題などを明らかにする。

(2) 調査の方法

- 調査実施日：平成 27 年 12 月 15 日、平成 27 年 12 月 14 日
- 回収方法：りんくうプレミアム・アウトレット、関西国際空港国際線出発ロビーにて、調査員が旅行者に回答を依頼しタブレット端末を用いて調査ウェブサイト上で入力・回答
- 調査対象：訪日外国人
- 回答言語：日本語、英語、簡体中国語、韓国語の 4 言語

(3) 回収数

- 365 件（関西国際空港 219 件、りんくう・プレミアム・アウトレット 146 件）

●関西観光の魅力〔Q 9、複数回答、回答者数 365 名〕

- 「日本食・日本の酒」が 57.5%と最も多く、次いで「ショッピング」が 56.4%、「自然・景勝地観光」が 47.7%となっている。「繁華街の街歩き」と「旅館や温泉入浴」が 24.4%となっている。
- また、「日本の歴史・伝統文化体験」、「日本らしい町並みや農村景観」、「日本の日常生活体験」のいずれも約 2 割となっており、日本の伝統や歴史、風景に加え、日常生活も訪日外国人の興味をひいていることが分かる。
- 「特色あるお祭りやイベント」、「海水浴などマリンスポーツ」、「潮干狩りや地引網、釣りなどの体験」の泉州地域の特徴的な資源だが、魅力として認知している訪日外国人は多くない。

図表2-2-13 関西観光の魅力

